

シリーズ 71 ふるさと 笠間に生きる人たち

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。



会員のみなさん



代表者(笹嶋和男さん)より

活動のシンボルは、直径5m、県内3番目に大きな「水車」です。水車設計において全国でも有名な棟梁が設計・施工し、完成まで延べ150人近い地元関係者のご奉仕で完成しました。

また、近くにサワガニがいる「ふじ池」、メダカが泳ぐ「ピオトープ」も関係者の皆さんの協力で整備しました。理屈の前に「先ず行動」これが私たちのモットーです。みんなの「チエとワザ」の結晶を見に来てください。

「住んで安心、訪ねて楽しい」 むらづくり

おいしい食べものと豊かな自然は、農村集落の「自慢」です。「土師みずほの会」はその「自慢」を集落みんなで守り育て「村の誇り」とすることを目的に平成19年に発足しました。構成員は、農業者だけではなく土師区自治会、水利組合、子供会、老人会など集落みんなが参加し、汗を流しています。

活動内容は、水利施設・農道の維持管理、子供会と共同での古代米の栽培、ピオトープの整備（ため池、メダカ池）、水車建設、花壇・桜並木の管理、会報・ブログの発信等です。

震災でふるさとや絆の大切さを学びました。「住んで安心、訪ねて楽しい」そんな「自慢」の集落を目指しています。

◆問合せ◆

電話0299-45-3468（笹嶋）

◆土師みずほの会ブログ◆

<http://hajimizuho.blog112.fc2.com/>

■ 土師みずほの会 ■

代表者／ささしまかずお 笹嶋和男（土師）
設立／平成19年
会 員／68人



朝日に映える氷結した水車



子どもたちとめだかの放流



ポケットパークの花壇づくり



宇都宮大学の学生の協力で
田んぼの生き物調査